2017.11. 20

食品衛生レビュー№101　●「やばい」と思わなくても保険を

飲食店営業者の皆さまは、食中毒発生時の対策として治療償、慰謝料、休業補償などの保険に加入あるいは加入柄お検討していると思います。まだ加入していない場合には、消費者の権利意識の向上、医療費が上がっていますので、検討を考えてください。

生食肉の汚染病因物資（牛肉、豚肉は除く）

「やばい」を辞書で引くと、「危険が迫る、あぶない」です。本当に「やばい」食品を提供していませんか。一番身近な「やばい」食品は、鶏肉を使った鶏刺し、鶏ワサだと思います。

食品衛生監視員をしていた現役の頃、鶏刺し、鶏ワサによるカンピロバクター食中毒を扱ったことがあり、客に熱心に頼まれて裏メニューの鶏刺し、鶏ワサを提供してカンピロバクター食中毒が発生した事例があります。客に熱心に頼まれての裏メニューの提供でも、飲食店は安全な食品を提供する義務がありますので、行政処分の対象となります。

牛肉、豚肉の生食用としての提供は原則禁止で、なお、牛肉に限っては高度な衛生的処理・管理を行った場合のみ生食用として提供することができます。

狩猟で捕獲される猪肉、鹿肉、熊肉の生食用提供に関して明確な規制はありません。でも鶏肉を含め生食肉の注意が必要な病原物質は表のとおりで、汚染されている可能性が高いので、生あるいは加熱不十分の提供は避けるのが賢明です。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 生食肉の注意が必要な病因物資 |
| 鶏　肉 | カンピロバクター |
| 猪　肉 | Ｅ型肝炎ウイルス、トキソプラズマ（寄生虫） |
| 鹿　肉 | Ｅ型肝炎ウイルス、トキソプラズマ（寄生虫） |
| 熊　肉 | 旋毛虫（トリヒナ、寄生虫） |

事故事例

2003年長崎県　猪肉でＥ型肝炎

家庭での事故であるが、長崎県北部で捕獲した猪肉を、３月下旬に炭火焼きで食べた5人が４月下旬から５月上旬にかけて発熱、吐き気などの急性肝炎症状を呈し、患者の血清からＥ型肝炎ウイルスが検出された。摂食者は12人で、患者5人の他に不顕性感染者が6人いた。加熱不十分だったと考える。

2003年兵庫県　鹿肉でＥ型肝炎

家庭での事故であるが、兵庫県中部において5家族8人が冷凍の鹿肉を生で食べて4家族４人が急性肝炎を発症した。患者血清及び冷凍保存されていた鹿肉から検出されたＥ型肝炎ウイルスの遺伝子の塩基配列がほぼ一致した。患者全員の原因肉の摂食が1回だけであったことから、潜伏期間は47～71日(平均62.7日)と算出された。

2016年茨城県　熊肉で旋毛虫症

飲食店において「熊肉のロースト」を食べた利用客及び営業者31人中21人が摂食5～20日後に発疹、発熱、倦怠感等の症状を呈し医療機関を受診した。冷凍熊肉から旋毛虫の虫体が確認され、患者の症状が共通しており，旋毛虫症によるものと一致 した。熊肉は北海道で捕獲されたものを常連客が当該施設に持ち込んだ。加熱不十分だったと考える。

カンピロバクター食中毒で１億円の共済（保険）額

公益社団法人日本食品衛生協会の共済タイムス155号（平成29年11月2日）によると、カンピロバクター食中毒で限度額の1億円を支払事例があったとされています。（抜粋して転記）

|  |  |
| --- | --- |
| 【事故の概況】平成28年3月兵庫県にて、加入者店舗に来店した父子がとりササミのたたきによるカンピロバクター食中毒を発症した。息子（10歳）は快復したが、父親（42歳）はギランバレー症候群を発症し、四肢の麻痺により日常生活に介助を要するということで、後遺障害1級と認定された。＜医師の診断による症状＞重度の四肢の筋力低下・両手指の感覚障害がある。手指および手首の機能は全廃しており、下肢機能は筋力低下により歩行不能。

|  |
| --- |
| 裁判基準による試算をした場合将来費用：48,796,120円（将来介護1日8,000円）・後遺障害逸失利益：71,793,230円・後遺障害慰謝料：28,000,000円　　　　●合　　計：148,589,350円 |

 |

＊国内でのギランバレー症候群の発症率は10万人当たり1～2人程度とされ、カンピロバクターが全体の20 -～30%を占める主要な先行感染とされています。

「やばい」と思わなくても保険を

今回説明、紹介した事例は生食肉の「やばい」提供ですが、野菜、果実が腸管出血性大腸菌Ｏ157に汚染されている場合があり、食中毒が発生しているので「やばい」のです。腸管出血性大腸菌食中毒の場合、溶血性尿毒症症候群（ＨＵＳ）を併発する場合があります。ＨＵＳになった場合には腎臓に後遺症が残り生涯透析が必要になることもあります。

飲食店において、「やばい」と思わなくても保険（共済）に加入してください（笈川　和男）。